






平成 3 0 年度 学校版環境 I S O への取組 概要報告

管内	市町村	学校名
宇城	美里町	美里町立砥用中学校

1 取組の概要

項目	活動の様子 (写真)	取組の実際
宣言	<p>「学校版環境 ISOコンクール」実施中</p> <p>THINK GLOBALLY ACT LOCALLY</p> <p>地球規模で考えて、身近なところからの行動を！ あなたのちょっとした心がけが地球環境を救います</p> <p>私たちは宣言します</p>  	<p>(1) 生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年間の電気・水の使用量を減らします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 昼休み、掃除の時間は教室の電気を消します。 ・ 教室移動の時は電気を消します。 ・ 掃除の時はバケツで雑巾を洗います。 ・ トイレの照明が自動で点灯するため、できるだけ手洗いは所定の場所で行います。 ○ 環境に関する行事、ゴミの分別に努めます。 ○ 校舎・校庭の美化作業に努めます。 ○ 冬場のストーブの燃料消費を抑えます。 ○ 残滓を減らします。 <p>(2) 職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度の電気・水の使用量を削減します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員室の冷房器具は、夏は 2 8℃、冬は 1 0℃を心がけます ・ 電気、水の使用量をチェックします。 ○ 封筒は再利用し、印刷は両面印刷を推進します。 ○ 口頭で済む場合は、印刷を控えます。 ○ 職員用への印刷用紙はできる限り裏面を再利用する。
行動	  	<p>(1) 日常的な取り組み</p> <p>一週間のうち 4 日間を掃除のある日とし、時間一杯清掃活動を行っている。広い敷地に対して少ない生徒数で対応しているため、場所によっては日替わりで清掃にあたっている。ボランティア委員会の呼びかけで、バケツの使用によって雑巾を洗うなどの節水に努めている。トイレについては乾式の床のため、拭き掃除となっている。</p> <p>(2) 委員会、生徒会活動、部活動での取り組み</p> <p>ボランティア活動として定期的に朝の清掃活動を行い、生徒会、専門委員会を中心に落ち葉集めなどを行っている。割り振りはクラス、各専門委員会で日時を決めて行うようにした。さらに各部活動においては、日頃使用している練習場所、地域のバス停等の清掃活動にも力を入れている。また、環境ボランティア委員会では、年間計画以外にも、必要であれば扇風機の掃除や急遽清掃が必要な場所に、いつでもできるような体制をとっている。</p>

	 	<p>4月の歓迎遠足では、生徒会主催のもと、目的地までの往路で、恒例の空き缶、ゴミ拾いなどの清掃活動を行い、ボランティアの意識を高めた。</p> <p>(3) 職員の取り組み</p> <p>用務員が中心となって毎日ゴミ出しの袋の準備や、分別等を行っている。また職員作業では保護者の力も借りながら、除草作業や清掃活動を行っている。</p> <p>印刷機用の紙は両面使用がほぼ定着している。夏場のエアコンの使用については、時間や室内の人数でスイッチを入れたり、温度計を確認しながら調整したりした。</p>
<p>記録</p>		<p>本年度は、電気・水の使用量を月毎にグラフ化し、校内の目立つ位置に掲示することで生徒への節電や節水の意識を高めるようにした。</p> <p>(1) 電気使用状況</p> <p>本年度は早い時期から気温が上昇し、例年以上にエアコンの使用が増えた。しかし、職員室のエアコンが新しい機器に代わり、昨年よりも節電できる要因となった。それでも夏場の使用量が多く、こまめな節約の呼びかけが必要である。</p> <p>(2) 水道使用状況</p> <p>トイレの自動水洗式で、日頃の節水については心がけている。漏水の修理が行われ、水の使用量が昨年度よりもかなり減少した。さらに節水等の呼びかけも行ったことで削減目標に達した。</p>
<p>見直し</p>		<p>環境ボランティア委員会を中心に、環境ISOへの取り組みを呼びかける活動を行う場面を増やす取り組みが必要と感じた。環境美化という視点から、全校生徒全員で同じ意識で取り組み活動をさらに増やすようにしていく。</p>

2 成果と課題

成果	課題
<p>節電や節水についての努力目標については、いくつかの要因で、達成することができた。</p> <p>掃除の時間帯や教室を移動する際には、教室の証明がきちんと消灯されている状況がある。</p> <p>また、教職員も、重要でない資料の印刷に裏面の利用を積極的に行うようになってきている。</p>	<p>掃除における、バケツの使用については、学級での温度差が見られた。生徒会活動を通じた働きかけをさらに増やしていく必要がある。学校で廃棄されるゴミの量などにも関心をもち、生徒が意識して生活するような取り組みを行ってきたい。</p>